

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月30日

(あて先)
宇都宮市長 佐藤 栄一 様

提出者
住 所 栃木県日光市猪倉2308番地
氏 名 株式会社 宇梶建材
代表取締役 宇梶 勝雄
電話番号 0288-27-1980

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 宇梶建材
事業場の所在地	栃木県日光市猪倉2308番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	93,766万円 完成工事高(前年度実績)
③ 従業員数	68人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用、減量化に努める。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、再生利用、減量化を積極的に努める。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 作業現場での分別を徹底し、原則混載をしない。混載する場合は、梱包や仕切り等で混ざらないようにする。		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 作業現場での分別を徹底し、原則混載をしない。混載する場合は、梱包や仕切り等で混ざらないようにする。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物の再生利用に、積極的に努める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、廃棄物の再生利用に、積極的に努める。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
(これまでに実施した取組) 廃棄物の再生利用に、積極的に努める。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
(今後実施する予定の取組) 引き続き、廃棄物の再生利用に、積極的に努める。			

(第4面)

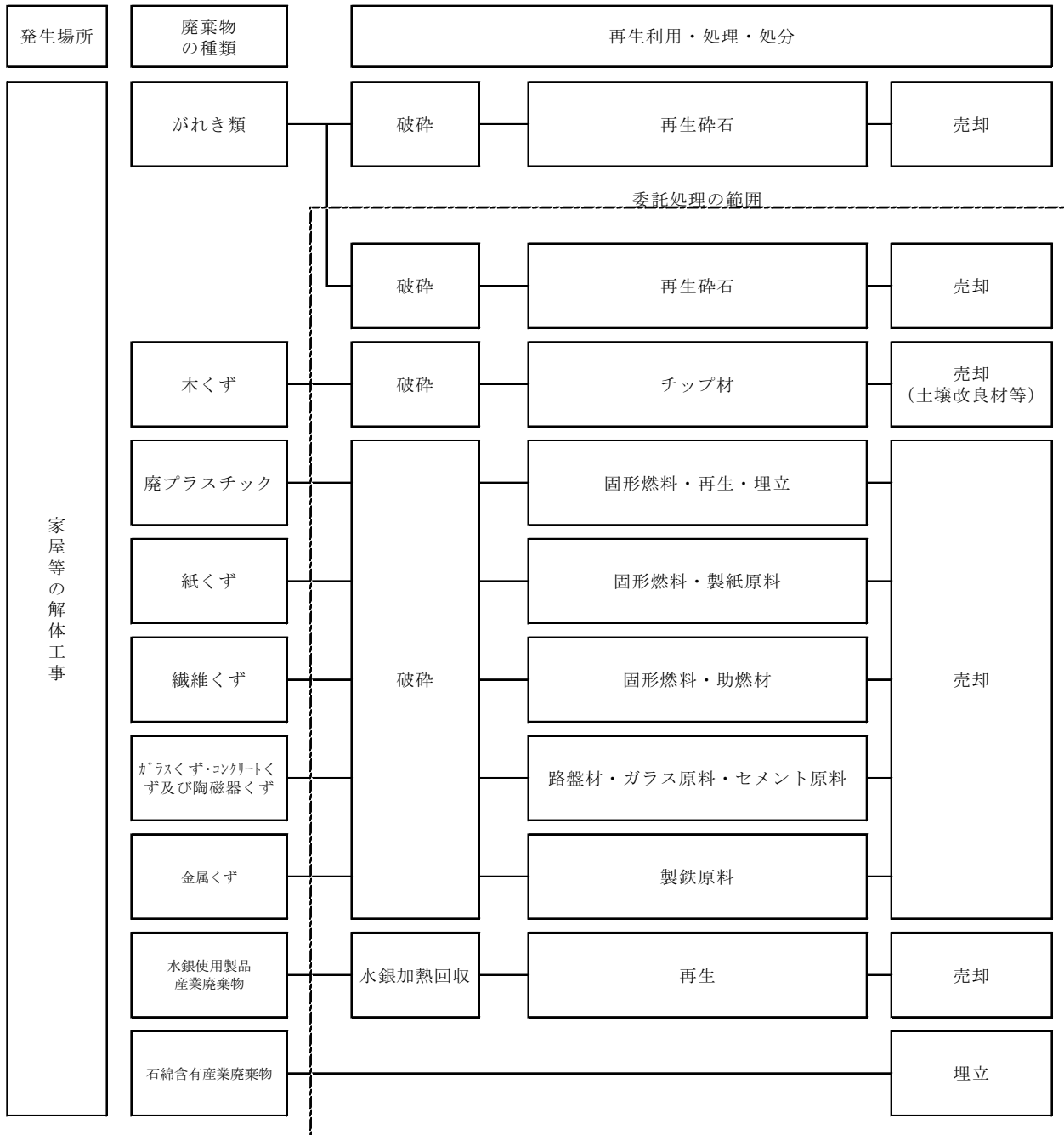
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t
	(これまでに実施した取組) 該当しない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t
	(今後実施する予定の取組) 該当しない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	(これまでに実施した取組) 中間処理業者の選定においては、再生利用をしている業者と、優先的に処理委託契約を行ってきました。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>中間処理業者の選定において、優良認定処理業者と、優先的に 処理委託契約を行い、積極的に減量化に努めていきます。</p>		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

廃棄物処理フロー図（現状）



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

1 責任者及び役割

廃棄物処理統括責任者 代表取締役

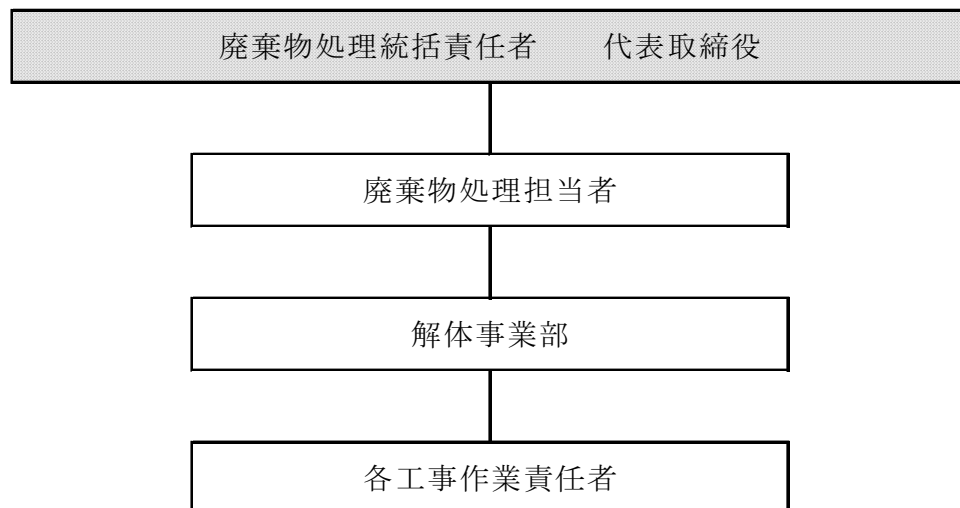
- 廃棄物処理方針の策定
- 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認

廃棄物処理担当者

- 廃棄物処理計画の作成
- 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
- 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理
- 委託契約の締結
- 産業廃棄物管理票の交付、管理
- 監督官庁への各種報告
- 従業員に対する教育、啓発
- その他関係する事項

2 管理体制の強化

廃棄物管理組織図



各工事作業責任者及び関係先と協力し、廃棄物処理に関して、法令順守、減量化、適正管理を徹底させるために組織する。

別紙 3

令和4年度実績及び令和5年度目標値

廃棄物の種類及び実績、目標の別	がれき類		木くず		廃プラスチック類		紙くず	
	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)
排出量	1,726.67	1,800.00	1,521.30	1,600.00	166.08	170.00	30.15	30.00
自己再生利用量	1,460.46	1,600.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己熱回収量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己中間処理減量化量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己埋立処分又は海洋投入処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
全処理委託量	266.21	200.00	1,521.30	1,600.00	166.08	170.00	30.15	30.00
優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	1,520.75	1,600.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再生利用業者への処理委託量	266.21	200.00	1,521.30	1,600.00	166.08	170.00	30.15	30.00
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

廃棄物の種類及び実績、目標の別	繊維くず		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		水銀使用製品 産業廃棄物		石綿含有産業廃棄物 (がれき類)	
	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)
排出量	16.70	17.00	693.64	700.00	0.25	0.30	61.42	60.00
自己再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己熱回収量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己中間処理減量化量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己埋立処分又は海洋投入処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
全処理委託量	16.70	17.00	693.64	700.00	0.25	0.30	61.42	60.00
優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.30	0.00	0.00
再生利用業者への処理委託量	16.70	17.00	693.64	700.00	0.25	0.30	0.00	0.00
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

廃棄物の種類及び実績、目標の別	石綿含有産業廃棄物 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)		汚泥					
	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	目標(t) (R5年度)				
排出量	34.00	35.00	0.80	0.00				
自己再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00				
自己熱回収量	0.00	0.00	0.00	0.00				
自己中間処理減量化量	0.00	0.00	0.00	0.00				
自己埋立処分又は海洋投入処分量	0.00	0.00	0.00	0.00				
全処理委託量	34.00	35.00	0.80	0.00				
優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00				
再生利用業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00				
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00				